

大学名	
-----	--



- 「**新型コロナウイルス感染症**の影響で渡航又は現地での交流が継続できず、単位取得を目的とする派遣先大学の国際教育・交流プログラムを、自国にてオンラインで受講した者」（以下、「オンライン受講者」という。）がいるか（F 2に回答してください。）。

上記にて「○」を選択した場合、以下もご回答ください。

- 「〈大学共通必須項目〉 1. 国際化関連 (1) 多様性 ④ 全学生に占める外国人留学生の割合」における**令和元年度（通年）**の実績値と、以下の「合計人数」を一致させてください。

なお、オンライン受講者としてカウントできる学生は、**2019年度第4四半期に派遣・受入予定であった学生に限ります。**

(単位：人)

	実際に受け入れた学生数	オンライン受講者数	合計人数
外国人留学生数			0
うち在留資格が「留学」の者			0
うち在留資格が「留学」以外の者			0

<p>【参考値】 新型コロナウイルス感染症の影響で渡航又は現地での交流が継続できず、<u>単位取得を目的としない派遣先大学の国際教育・交流プログラムを、自国にてオンラインで受講した者</u></p>

- オンライン受講者がいるか（F 2に回答してください。）。



上記にて「○」を選択した場合、以下もご回答ください。

- 「〈大学共通必須項目〉 1. 国際化関連 (1) 多様性 ④ 全学生に占める外国人留学生の割合」における令和2年度 (R2.5.1) の実績値と、以下の「合計人数」を一致させてください。

(単位：人)

	実際に受け入れた学生数	オンライン受講者数	合計人数
外国人留学生数			0
うち在留資格が「留学」の者			0
うち在留資格が「留学」以外の者			0

<p>【参考値】 新型コロナウイルス感染症の影響で渡航又は現地での交流が継続できず、<u>単位取得を目的としない派遣先大学の国際教育・交流プログラム</u>を、自国にてオンラインで受講した者</p>

- オンライン受講者がいるか（F1に回答してください。）。



上記にて「○」を選択した場合、以下もご回答ください。

- 「〈大学共通必須項目〉 1. 国際化関連 (2) 流動性 ①日本人学生に占める留学経験者の割合」における令和元年度（通年）の実績値と、以下の「合計人数」を一致させてください。

なお、オンライン受講者としてカウントできる学生は、2019年度第4四半期に派遣・受入予定であった学生に限ります。

(単位：人)

	実際に派遣された学生数	オンライン受講者数	合計人数
単位取得を伴う海外留学経験者数 (A) (※1)			0
うち学部 (B)			0
うち大学院 (C)			0
教員の指導の下、3ヶ月以上研究派遣された大学院生数 (G) (※2)			0

【参考値】
 新型コロナウイルス感染症の影響で渡航又は現地での交流が継続できず、単位取得を目的としない派遣先大学の国際教育・交流プログラムを、自国にてオンラインで受講した者



※1 単位取得を伴う留学を経験した学生の数を記入する。留学期間は問わない。

※2 大学院生について、教員の指導の下、3ヶ月以上の研究派遣された学生の数を記入する。

- オンライン受講者がいるか（F1に回答してください。）。



上記にて「○」を選択した場合、以下もご回答ください。

- 「〈大学共通必須項目〉 1. 国際化関連 (2) 流動性 ②大学間協定に基づく交流数」における令和元年度（通年）の実績値と、以下の「合計人数」を一致させてください。

なお、オンライン受講者としてカウントできる学生は、2019年度第4四半期に派遣・受入予定であった学生に限ります。

(単位：人)

	実際に派遣された学生数	オンライン受講者数	合計人数
大学間協定に基づく派遣日本人学生数 (A)			0
うち単位取得を伴う学部生数			0
うち単位取得を伴わない学部生数			0
うち単位取得を伴う大学院生数			0
うち単位取得を伴わない大学院生数			0

【参考値】
 新型コロナウイルス感染症の影響で渡航又は現地での交流が継続できず、単位取得を目的としない派遣先大学の国際教育・交流プログラムを、自国にてオンラインで受講した者

(単位：人)

	実際に受け入れた学生数	オンライン受講者数	合計人数
大学間協定に基づく受入外国人留学生数 (C)			0
うち単位取得を伴う学部生数			0
うち単位取得を伴わない学部生数			0
うち単位取得を伴う大学院生数			0
うち単位取得を伴わない大学院生数			0

【参考値】
 新型コロナウイルス感染症の影響で渡航又は現地での交流が継続できず、単位取得を目的としない派遣先大学の国際教育・交流プログラムを、自国にてオンラインで受講した者

- **新型コロナウイルス感染症**の影響で令和2年5月1日時点で、混住型学生宿舎等に入居していないが、入居が決定している者がいるか（B3に回答してください。）。



上記にて「○」を選択した場合、以下もご回答ください。

- 「〈大学選択項目〉 1. 国際化関連（6）大学の国際開放度⑤混住型宿舎の有無」における**令和2年度（R2.5.1）の実績値**は、以下の「実際に入居している学生数（令和2年5月1日時点）」と一致させてください。「新型コロナウイルス感染症の影響で入居していないが、入居が決定している者（令和2年5月1日時点）」は参考値として
 なお、「**新型コロナウイルス感染症の影響で入居していないが、入居が決定している者**」としてカウントできる学生は、**2019年度第4四半期に派遣・受入予定であった学生に**限ります。

（単位：人）

	実際に入居している学生数（令和2年5月1日時点）	【参考】 新型コロナウイルス感染症の影響で入居していないが、入居が決定している者（令和2年5月1日時点）
混住型学生宿舎に入居している、または入居予定の外国人留学生数		
留学生宿舎に入居している、または入居予定の外国人留学生数		
混住型宿舎に入居している、または入居予定の日本人学生数		